

3年生だより

ぐんぐん



富士宮市立内房小学校
第3学年

R3. 6. 30 (水)

【学校教育目標】

未来に向かって「かがやけ」内房の子

① かがえてつたえます ② がんばってやりぬきます ③ さしくします ④ んこうになります

梅雨と夏の合間の、天気や気候の変化が大きい季節となりました。先日の稲子小交流会では、内房小の学校紹介がしっかりでき、4月からの成長を感じました。

夏休みでの3週間、体調管理にも気を付けながら、しっかり1学期のまとめをしていきたいと思ひます。

行事予定

☆7月の生活目標☆
先生や友だちの話を
しっかり聴こう

3年生

「話をしている人の方を向いて
目・心・体で話を聴こう」

相手を理解するためには五感を使ひますが、その中でも「聴く」ことを通じて多くの情報を得ることができまひます。人の話は、しっかり最後まで聴かなければいけないということは、誰もが頭では分かっています。でも「聴く」ということは思った以上に難しいことではあります。話し手の目を見ながら、どんなことを伝えたいのか考えながら、時には、うなずいたり、あいづちをうったりしながら聴くことを身に付けていけるとよいです。

7月の集金

・給食費	4,400円
・学年費	2,000円
・手数料	22円
合計	6,422円

<振替日> 7月5日(月)

※前日までに、残高の確認をお願いしまひます。

7/1	木	・朝礼・体重測定
7/2	金	・遠足・集団下校
7/3	土	
7/4	日	
7/5	月	・お話ランド・人間関係づくりプログラム ・学校徴収金振替日・保護者用学校評価締切
7/6	火	・期末テスト ・PTA役員会19:00
7/7	水	・集団下校14:00
7/8	木	・普通4日課・一斉下校13:00
7/9	金	・普通4日課・一斉下校13:00
7/10	土	
7/11	日	
7/12	月	・普通4日課・一斉下校13:00・プール納め
7/13	火	・普通4日課・一斉下校13:00・ひばり号 ・ノーマディアデー・家庭読書の日
7/14	水	・集団下校14:00 ・スクールカウンセラー来校
7/15	木	・普通4日課・一斉下校13:00 ・個人面談(芝中兄弟ありを含む)
7/16	金	・普通4日課・一斉下校13:00 ・個人面談(芝中兄弟なし)13:30~ ・月曜日課・通学区会(朝)
7/17	土	
7/18	日	
7/19	月	・プール納め予備日・5時間の日
7/20	火	・特4日課給食あり・一斉下校12:35 ・給食終了
7/21	水	・変則特4日課・集団下校11:30・終業式① ・大掃除②
7/22	木	海の日 夏期休業開始~8月25日まで
7/23	金	スポーツの日



◆【プール納めについて】 12日(月) 2校時 予備日19日(月)

今年、安全に水泳を行うことができたことへの感謝の気持ちを表し、がんばりをみんなで認め合うことを目的として、全校でプール納めを行います。感染症予防対策を講じた上で、楽しむことができるよう計画していきます。御都合が付きましたら、マスク着用の上、御参観ください。

★天候等により、別日になる可能性もあります。その際は、メールでお知らせいたします。

◆クロームブックの持ち帰りについて

6月から、週に1回の持ち帰りが始まりました。水曜日を基準日としますが、学年の実態に応じて持ち帰る日が変わることがあります。クロームブックの重さが1.5Kgあるため、児童が持ち帰って使用する際には、家庭学習で使用しない教科書等を学校に置いていくようにします。(3年生は国語の教科書のみ持ち帰っています)これから、夏にかけて暑くなっていくため、ランドセルの中身が軽くなるよう学校でも配慮します。よろしくお願いたします。

◇6月の道徳より「見つからないリコーダー」

【ねらい】 欲望を抑えて、自分のできることは自分でやる

【あらすじ】 あきは夜更かしをして、朝寝坊をした。登校中に忘れ物に気付いて戻り、慌てて自転車とぶつかりそうになった。散らかった部屋で忘れ物のリコーダーも見付けられない。

★あきらかに、どんなことを言ってあげたらよいだろう。

○しっかりかたづけをしないと、どこに何があるか分からなくなってしまふから、かたづけた方がいいよ。お母さんに「かたづけなさい」と言われたら、うそをつかないで、しっかりかたづけた方がいいよ。

○自分のことは自分でやりなよ。あした、ちこくしちゃうよ。へやがちらかっていたら、かたづけるといいよ。夜おそくまでゲームをやらないでよ。

★生活する上で大切なことは何だろう。

○自分のへやをかたづける。ゲームはやりすぎない方がいい。

○へやがちらかっていたらかたづける。大事な物はたなにしまふ。

○何時から何をするとか、時間を決めて生活する。

普段から整理整頓に心掛け、慌てていても交通ルールはしっかり守って生活していくことの大切さに気づくことができました。

